

## 《シンポジウムの部》

シンポジウム1：技術革新がもたらした消化器研究のパラダイムシフト

5月11日（土）9：00～11：30

第3会場（ANAクラウンプラザホテル金沢 3F 鳳の間A）

司会：竹原 徹郎（大阪大学消化器内科）

金井 隆典（慶應義塾大学消化器内科）

- S1-1 膵・胆道癌における胆汁検体を用いたオルガノイド培養法の樹立  
 （千葉県がんセンター消化器内科/千葉県がんセンター研究所発がん制御研究部）  
 喜多絵美里（きた えみり）  
 （千葉県がんセンター研究所発がん制御研究部）筆宝 義隆  
 （千葉県がんセンター消化器内科）山口 武人
- S1-2 大腸癌オルガノイドにおけるエクソソーム内マイクロRNAの解析  
 （東北大学病院消化器内科）永井 博（ながい ひろし），黒羽 正剛，正宗 淳
- S1-3 オルガノイドによる胃がんニッチ非依存性獲得機構の解明  
 （慶應義塾大学消化器内科）南木 康作（なんき こうさく），佐藤 俊朗，金井 隆典
- S1-4 PARD6Bによる腸管上皮細胞の新たな防御機構の同定  
 （名古屋大学医学部附属病院光学医療診療部）前田 啓子（まえだ けいこ）  
 （名古屋大学大学院消化器内科学）中村 正直，廣岡 芳樹
- S1-5 ヒトiPS細胞を用いた疾患モデルによる肝線維化の病態研究  
 （東京医科歯科大学消化器病態学）角田 知之（つのだ ともゆき）  
 （東京医科歯科大学消化器病態学/東京医科歯科大学肝臓病態制御学）柿沼 晴  
 （東京医科歯科大学消化器病態学）渡辺 守
- S1-6 iPS細胞を用いた肝癌に対する新規免疫療法の開発  
 （金沢大学消化器内科）山宮 大典（やまみや だいすけ），水腰英四郎，金子 周一
- S1-7 生体内forward genetic screenによる肝癌ドライバー遺伝子の網羅的探索  
 （大阪大学消化器内科）小玉 尚宏（こだま たかひろ），巽 智秀，竹原 徹郎
- S1-8 PBC診断・治療バイオマーカーと新たな治療標的分子の確立  
 （九州大学病態修復内科）下田 慎治（しもだ しんじ）  
 （金沢大学人体病理学）原田 憲一  
 （長崎医療センター）中村 稔
- S1-9 第3世代ナノポアシーケンサーを用いたゲノム解析  
 （埼玉医科大学消化器内科・肝臓内科）内田 義人（うちだ よしひと），  
 植村 隼人，持田 智
- S1-10 機械学習モデルを用いた肝癌予測アルゴリズムの有用性の検討  
 （東京大学医学部附属病院検査部）佐藤 雅哉（さとう まさや）  
 （東京大学医学部附属病院消化器内科）建石 良介，小池 和彦

- S1-11 Dclk1 陽性膵癌幹細胞を標的とした新規膵癌治療法の可能性  
 (京都大学大学院消化器内科学) 丸野 貴久 (まるの たかひさ), 福田 晃久, 妹尾 浩

シンポジウム2：消化器がんにおけるゲノム医療の現状と未来

5月10日(金) 14:20~16:50

第3会場 (ANA クラウンプラザホテル金沢 3F 鳳の間 A)

司会：油谷 浩幸 (東京大学先端科学技術研究センターゲノムサイエンス分野)  
 加藤 直也 (千葉大学消化器内科)

- S2-1 がんのゲノム多様性とゲノム医療  
 [基調講演] (東京大学先端研ゲノムサイエンス) 油谷 浩幸 (あぶらたに ひろゆき)
- S2-2 肝硬変再生結節に潜在する遺伝子異常が裏付ける肝発癌ポテンシャル  
 (京都大学消化器内科/千葉大学予防医学センター) 竹田 治彦 (たけだ はるひこ)  
 (京都大学消化器内科) 高井 淳  
 (京都大学消化器内科/大阪赤十字病院消化器内科) 丸澤 宏之
- S2-3 EUS-FNA 検体を用いた切除不能膵癌ゲノム解析  
 (千葉県がんセンター消化器内科) 須藤研太郎 (すどう けんたろう)  
 (千葉県がんセンターがんゲノムセンター) 横井 左奈  
 (千葉県がんセンター消化器内科) 山口 武人
- S2-4 内視鏡治療検体を用いた早期大腸癌の Significantly Mutated Gene (SMG) 解析—TCGA  
 の進行癌のデータとの比較検討—  
 (千葉大学大学院消化器内科) 沖元謙一郎 (おきもと けんいちろう), 加藤 直也  
 (山梨県立中央病院ゲノム解析センター/東京大学) 小俣 政男
- S2-5 大腸癌発生過程における経時的な進化様式の変化  
 (大分大学消化器内科/九州大学病院別府病院) 齋藤 衆子 (さいとう ともこ)  
 (九州大学病院別府病院) 三森 功士  
 (大分大学消化器内科) 村上 和成
- S2-6 癌遺伝子変異解析パネルを用いた大腸癌治療の取り組み  
 (東京大学腫瘍外科) 佐々木和人 (ささき かずひと), 野澤 宏彰, 石原聡一郎
- S2-7 消化器腫瘍における Hypermutator  
 (静岡県立静岡がんセンターゲノム医療推進部/静岡県立静岡がんセンター内視鏡科)  
 松林 宏行 (まつばやし ひろゆき)  
 (静岡県立静岡がんセンターゲノム医療推進部) 浄住 佳美  
 (静岡県立静岡がんセンター研究所) 楠原 正俊
- S2-8 膵癌の個別化医療を目指したデジタル次世代シーケンスによるリキッドバイオプシー  
 (山梨大学第1内科) 高野 伸一 (たかの しんいち), 深澤 光晴, 榎本 信幸
- S2-9 遺伝性腫瘍の多重遺伝子パネル検査による関連消化器病変の検討  
 (浜松医科大学臨床検査医学/浜松医科大学遺伝子診療部)  
 岩泉 守哉 (いわいずみ もりや)  
 (浜松医科大学第一内科) 杉山 智洋, 鈴木 聡

## シンポジウム3：消化器疾患におけるサルコペニア

5月10日（金）14：20～16：50

第1会場（石川県立音楽堂 2F コンサートホール）

司会：東口 高志（藤田医科大学外科・緩和医療学）

坂井田 功（山口大学消化器内科）

- S3-1 サルコペニア・悪液質の病態解析とその対策  
[基調講演] (藤田医科大学外科・緩和医療学) 東口 高志 (ひがしぐち たかし)
- S3-2 消化器疾患におけるサルコペニアの検討  
(岐阜大学消化器内科) 白木 亮 (しらき まこと), 大西 祥代, 清水 雅仁
- S3-3 胃癌手術患者の骨格筋量と予後の関係—大腰筋断面積 (maximum cross sectional area-  
psoas muscle : MCA-PM) 比を用いて  
(日本医科大学付属病院消化器外科) 金沢 義一 (かなざわ よしかず),  
山田 岳史, 吉田 寛
- S3-4 消化管悪性腫瘍における宿主体組成・栄養指標と局所腫瘍疫応答との関連—がん免疫療  
法の新たな新展開—  
(三重大学消化管・小児外科/伊賀市立上野総合市民病院外科)  
奥川 喜永 (おくがわ よしなが)  
(三重大学消化管・小児外科) 問山 裕二, 楠 正人
- S3-5 L3 レベルの CT 画像解析を用いた炎症性腸疾患における体組成評価について  
(滋賀医科大学医学部附属病院栄養治療部) 馬場 重樹 (ばんば しげき), 佐々木雅也  
(滋賀医科大学消化器内科) 安藤 朗
- S3-6 クローン病に対する生物学的製剤投与時における骨格筋肉量・内臓脂肪量と臨床経過  
(旭川医科大学地域医療支援および専門医育成推進講座) 安藤 勝祥 (あんどう かつよし)  
(旭川医科大学消化器・血液腫瘍制御内科) 藤谷 幹浩, 奥村 利勝
- S3-7 Sarcopenia is a reliable prognostic factor in patients with advanced pancreatic cancer  
receiving FOLFIRINOX chemotherapy  
(横浜市立大学肝胆膵消化器病学/愛知県がんセンター中央病院消化器内科)  
栗田 裕介 (くりた ゆうすけ)  
(横浜市立大学臨床腫瘍科) 小林 規俊, 市川 靖史
- S3-8 進行肝臓における骨格筋量の予後に対する影響：分子標的治療と肝動注化学療法の差違  
(奈良医科大学内科学第三) 下里 直隆 (しもざと なおたか),  
浪崎 正, 吉治 仁志
- S3-9 肝細胞癌における体組成評価—BIA 法における内臓脂肪蓄積の指標解析  
(山口大学消化器内科) 佐伯 一成 (さえき いっせい)  
(山口大学臨床検査・腫瘍学) 山崎 隆弘  
(山口大学消化器内科) 坂井田 功

- S3-10 がんのリハビリテーションが進行肝癌患者のサルコペニアにおよぼす影響  
 (久留米大学消化器内科) 川口 巧 (かわぐち たくみ)  
 (久留米大学整形外科/久留米大学病院リハビリテーション部) 橋田 竜騎  
 (久留米大学消化器内科) 鳥村 拓司
- S3-11 サルコペニアの観点からみた肝細胞癌患者の腸内細菌叢  
 (新潟大学消化器内科) 吉田 智彰 (よしだ ともあき), 横山 純二, 寺井 崇二
- S3-12 腹水治療の奏功別にみた肝硬変患者の骨格筋量の変化に関する検討  
 (広島大学消化器・代謝内科) 平松 憲 (ひらまつ あきら), 相方 浩, 茶山 一彰
- S3-13 肝胆膵移植外科におけるサルコペニアや内臓脂肪肥満の意義  
 (京都大学肝胆膵移植外科) 海道 利実 (かいどう としみ)  
 (京都大学肝胆膵移植外科/市立岸和田市民病院外科) 濱口 雄平  
 (京都大学肝胆膵移植外科) 上本 伸二

#### シンポジウム4：消化器領域における免疫療法の開発と未来

5月11日(土) 9:00~11:30

第4会場 (ANA クラウンプラザホテル金沢 3F 鳳の間 B)

司会：田原 秀晃 (東京大学医科学研究所先端医療研究センター臓器細胞工学)

水腰英四郎 (金沢大学消化器内科)

- S4-1 オートファジーによる小胞体ストレス誘導性アポトーシスの制御を介した腸炎抑制機構の解析  
 (滋賀医科大学消化器内科) 西田 淳史 (にしだ あつし), 西野 恭平, 安藤 朗
- S4-2 B細胞活性化因子 (BAFF) の脂肪性肝疾患への関与と治療標的としての可能性  
 (愛媛大学大学院消化器・内分泌・代謝内科学) 阿部 雅則 (あべ まさのり),  
 中村 由子, 日浅 陽一
- S4-3 肝がん肺転移を制御するマクロファージの病態解明と標的治療の可能性  
 (福井大学内科学 (2)) 野阪 拓人 (のさか たくと)  
 (金沢大学がん進展制御研究所) 向田 直史  
 (福井大学内科学 (2)) 中本 安成
- S4-4 胃癌実臨床における免疫チェックポイント阻害薬の有効性と安全性  
 (近畿大学消化器内科) 岡元 寿樹 (おかもと かずき), 櫻井 俊治  
 (近畿大学消化器外科) 今野 元博
- S4-5 消化器癌に対する抗体薬の治療効果増強および治療抵抗性克服を目指した新たな細胞療法の開発  
 (京都府立医科大学消化器内科) 石川 剛 (いしかわ たけし), 岡山 哲也, 坂元 直行
- S4-6 ロイコトリエン拮抗薬による ADAM9 制御を介した肝癌自然免疫療法の開発  
 (昭和大学消化器内科) 荒井 潤 (あらい じゅん), 吉田 仁  
 (千葉大学大学院消化器内科) 加藤 直也

- S4-7 肝細胞癌に対する遺伝子改変 T 細胞療法の開発  
(金沢大学附属病院消化器内科) 水腰英四郎 (みずこし えいしろう),  
玉井 利克, 金子 周一
- S4-8 NK 細胞の多様性とがん免疫応答における役割  
(富山大学和漢医薬学総合研究所病態生化学) 早川 芳弘 (はやかわ よしひろ)
- S4-9 [基調講演] がん免疫療法の臨床応用によってわかったことと今後の課題  
(国立がん研究センター研究所腫瘍免疫/名古屋大学免疫学)  
西川 博嘉 (にしかわ ひろよし)

シンポジウム 5 : ヘリコバクター・ピロリ感染症の残された課題

5月10日(金) 8:30~11:00

第2会場(石川県立音楽堂 2F 邦楽ホール)

司会: 木下 芳一(製鉄記念広畑病院)

村上 和成(大分大学消化器内科)

- S5-1 除菌後新たに生じる胃表面変化(形態的・色調的複雑化)が除菌後の胃癌発見を困難にする  
(東京慈恵会医科大学) 山崎 琢士(やまさき たくじ)  
(平和台クリニック) 千葉井基泰  
(東京慈恵会医科大学) 猿田 雅之
- S5-2 地図状発赤と RAC 消失所見の持続は *Helicobacter pylori* 除菌後発見胃癌のリスク因子である  
(京都府立医科大学消化器内科) 高山 峻(たかやま しゅん), 土肥 統, 内藤 裕二
- S5-3 組織混在型胃癌における *H.pylori* 除菌の NBI 併用拡大内視鏡所見に及ぼす影響  
(がん研有明病院消化器内科) 渡海 義隆(とかい よしたか), 堀内 裕介, 藤崎 順子
- S5-4 ゲノム変異解析による除菌後胃癌表層に出現する低異型度上皮の由来の解析  
(広島大学病院未来医療センター/広島大学病院内視鏡診療科/  
広島大学大学院消化器・代謝内科学)  
卜部 祐司(うらべ ゆうじ)  
(広島大学病院内視鏡診療科) 田中 信治  
(広島大学大学院消化器・代謝内科学) 茶山 一彰
- S5-5 除菌療法後も残存する萎縮胃粘膜の発癌ポテンシャル  
(東北大学病院) 宇野 要(うの かなめ), 李 秀載, 正宗 淳
- S5-6 ヘリコバクター・ピロリ感染における腸上皮化生と癌の関係の検討  
(新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院) 八木 一芳(やぎ かずよし)  
(新潟県立吉田病院内科) 佐藤 祐一  
(新潟大学消化器内科) 寺井 崇二
- S5-7 ヘリコバクターピロリ抗体 3U/ml 未満を呈する胃癌ハイリスク症例の検討  
(東京歯科大学市川総合病院消化器内科) 岸川 浩(きしかわ ひろし),  
尾城 啓輔, 西田 次郎

- S5-8 *H.pylori* 未感染進行胃癌の臨床病理学的検討  
(松山赤十字病院胃腸センター) 吉田雄一郎 (よしだ ゆういちろう),  
蔵原 晃一, 八板 弘樹
- S5-9 *H.pylori* 陰性胃 MALT リンパ腫の臨床的特徴  
(国立病院機構東京医療センター消化器科) 窪澤 陽子 (くぼさわ ようこ),  
森 英毅, 菊池 真大
- S5-10 *Helicobacter pylori* 除菌後の体重変化～山形県コホートによる前向き検討～  
(山形大学内科学第二) 佐々木 悠 (ささき ゆう), 阿部 靖彦, 上野 義之
- S5-11 *Helicobacter Pylori* 感染, 及び除菌治療と脂質異常症の関連性についての検討  
(東大病院消化器内科) 権頭 健太 (ごんどう けんた), 山道 信毅, 小池 和彦
- S5-12  
[特別発言] (国立国際医療研究センター国府台病院) 上村 直実 (うえむら なおみ)

### シンポジウム6：難治性潰瘍性大腸炎の治療戦略における外科と内科のコラボレーション

5月11日(土) 14:30~17:00

第3会場(ANAクラウンプラザホテル金沢 3F 鳳の間A)

司会：池内 浩基(兵庫医科大学炎症性腸疾患外科)

仲瀬 裕志(札幌医科大学消化器内科)

- S6-1 当院における難治性潰瘍性大腸炎における内科治療とその限界, 手術症例を含めた検討  
(東京医科歯科大学消化器内科) 清水 寛路 (しみず ひろみち), 斎藤 詠子, 渡辺 守
- S6-2 難治性潰瘍性大腸炎に対する3rd line therapyの使用成績  
(東北大学病院消化器内科) 小野寺基之 (おのでら もとゆき), 志賀 永嗣, 正宗 淳
- S6-3 難治性潰瘍性大腸炎におけるThird Line Rescue治療としての生物学的製剤およびタクロリムスの手術回避効果  
(四日市羽津医療センターIBDセンター) 山本 隆行 (やまもと たかゆき),  
下山 貴寛, 梅枝 寛
- S6-4 当院における重症・難治性潰瘍性大腸炎手術例の検討  
(金沢大学消化器内科) 岡藤 啓史 (おかふじ ひろふみ), 北村 和哉, 金子 周一
- S6-5 難治性潰瘍性大腸炎に対する治療と今後の課題  
(新潟大学光学医療診療部) 横山 純二 (よこやま じゅんじ)  
(新潟大学消化器内科) 富永顕太郎, 寺井 崇二
- S6-6 潰瘍性大腸炎難治に対する手術例への術前内科治療の影響と外科治療の効果  
(横浜市立市民病院炎症性疾患科) 小金井一隆 (こがねい かずたか),  
辰巳 健志, 杉田 昭
- S6-7 潰瘍性大腸炎に対する免疫抑制治療が及ぼす術後感染合併症への影響  
(兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座外科) 内野 基 (うちのもとい),  
池内 浩基, 坂東 俊宏

- S6-8 [特別発言] A collaboration between IBD physicans and surgerons for improving QOL for UC patients.—Have emergence of new drugs changed surgical rate in UC?—  
(東邦大学医療センター佐倉病院 IBD センター) 鈴木 康夫 (すずき やすお)

シンポジウム 7: B 型肝炎治療におけるベストエフォートの現状と課題

5月9日(木) 14:20~16:50

第2会場(石川県立音楽堂 2F 邦楽ホール)

司会: 茶山 一彰(広島大学消化器・代謝内科)

鈴木 文孝(虎の門病院肝臓内科)

- S7-1 [基調講演] B型肝炎ウイルス治療が目指すもの  
(長崎医療センター臨床研究センター) 八橋 弘 (やつはし ひろし)
- S7-2 B型肝炎における治療適応決定マーカーの探索  
(奈良県立医科大学内科学第三) 辻 裕樹 (つじ ゆうき),  
浪崎 正, 吉治 仁志
- S7-3 B型肝炎の長期経過—HBs 抗原の陰性化, 線維化, 肝機能に關与する因子の検討—  
(大垣市民病院消化器内科) 安田 諭 (やすだ さとし), 多田 俊史  
(大垣女子短期大学看護学科) 熊田 卓
- S7-4 Sequential 療法の効果に影響する宿主因子についての検討  
(兵庫医科大学内科学肝・胆・膵科) 榎本 平之 (えのもと ひらゆき),  
高嶋 智之, 西口 修平
- S7-5 B型肝炎慢性疾患に対する Tenofovir 製剤治療における HBsAg 量低下に關わる因子  
(虎の門病院肝臓センター) 保坂 哲也 (ほさか てつや), 鈴木 文孝, 熊田 博光
- S7-6 テノビル製剤による核酸アナログ切り替えの有用性  
(武蔵野赤十字病院消化器科) 金子 俊 (かねこ しゅん), 黒崎 雅之, 泉 並木
- S7-7 B型肝炎慢性疾患に対する TAF 療法における HBs 抗原低下作用の検討  
(日本医科大学千葉北総病院消化器内科) 糸川 典夫 (いとかわ のりお)  
(日本医科大学附属病院消化器肝臓内科) 厚川 正則, 岩切 勝彦
- S7-8 ADV・TDF から TAF への切り替え投与を行った B型肝炎患者における尿管障害および骨代謝マーカーの変化  
(順天堂大学医学部附属静岡病院消化器内科) 村田 礼人 (むらた あやと),  
佐藤 俊輔, 玄田 拓哉
- S7-9 B型肝炎慢性疾患に対する TAF 投与後の早期の尿管細管マーカーの変化と腎機能への影響  
(札幌厚生病院肝臓内科) 小関 至 (おせき いたる), 荒川 智宏, 狩野 吉康
- S7-10 血清中に検出される HBV-RNA の臨床的意義  
(山梨大学第一内科) 松田 秀哉 (まつだ しゅうや), 前川 伸哉, 榎本 信幸
- S7-11 わが国の B 型肝炎不全症例における治療と予後の実態  
(埼玉医科大学消化器内科・肝臓内科) 中尾 将光 (なかお まさみつ),  
中山 伸朗, 持田 智

- S7-12 B型肝炎モデルマウスを用いた CTL 関連抗原 4 免疫グロブリン (CTLA4Ig) の有効性  
および HBV 感染急性肝不全例に対する使用経験  
(広島大学病院消化器・代謝内科) 寺岡 雄吏 (てらおか ゆうじ),  
今村 道雄, 茶山 一彰

シンポジウム 8 : NASH, NAFLD における基礎と臨床の最前線

5月9日(木) 8:30~11:00

第1会場 (石川県立音楽堂 2F コンサートホール)

司会 : 渡辺 純夫 (順天堂大学消化器内科)

橋本 悦子 (西武鉄道株式会社健康支援センター)

- S8-1 Serendipity の肝臓病学 : NASH/NAFLD  
[基調講演] (三重大学消化器内科) 竹井 謙之 (たけい よしゆき)
- S8-2 NAFLD 進展・発癌抑制のためのミトコンドリア品質管理とその分子機構  
(川崎医科大学肝胆膵内科) 原 裕一 (はら ゆういち)  
(山形大学医学部メディカルサイエンス推進研究所) 田中 敦  
(川崎医科大学肝胆膵内科) 日野 啓輔
- S8-3 脂肪組織のオートファジー抑制は NAFLD/NASH の病態改善に寄与する  
(大阪大学大学院消化器内科学) 坂根 貞嗣 (さかね さだつぐ), 疋田 隼人, 竹原 徹郎
- S8-4 NASH 患者における脂肪酸の免疫細胞への関与  
(金沢大学消化器内科) 清家 拓哉 (せいけ たくや), 水腰英四郎, 金子 周一
- S8-5 脂肪性肝炎の肝内脂質組成変化における加齢の影響  
(順天堂大学消化器内科) 石塚 敬 (いしづか けい), 今 一義, 池嶋 健一
- S8-6 肥満マウスモデルにおけるエネルギー代謝からみた脂肪組織の加齢性変化と NAFLD  
の進展およびその治療への応用  
(京都府立医科大学) 西川太一朗 (にしかわ たいちろう), 竹谷 祐栄, 伊藤 義人
- S8-7 非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD) の肝細胞脂肪変性に関与する門脈血中遊離ア  
ミノ酸  
(東北大学消化器内科) 嘉数 英二 (かかず えいじ), 佐野 晃俊, 正宗 淳
- S8-8 NAFLD 線維化軽度例の線維化進行に関与する因子の検討  
(大垣女子短期大学看護学科) 熊田 卓 (くまだ たかし)  
(大垣市民病院消化器内科) 豊田 秀徳, 多田 俊史
- S8-9 糖尿病医師のための新規 NBNC-HCC 発癌予測スコア  
(岡山市立市民病院消化器内科・肝疾患センター/Relpec Study Group)  
狩山 和也 (かりやま かずや), 能祖 一裕  
(大垣市民病院消化器内科/Relpec Study Group) 熊田 卓
- S8-10 NAFLD を基盤として発症する HCC に関する検討  
(東京女子医科大学消化器内科/東京女子医科大学八千代医療センター消化器内科)  
戸張 真紀 (とばり まき)  
(東京女子医科大学消化器内科) 谷合麻紀子, 徳重 克年



- S8-11 SNP 解析と biomarker による NASH の肝発癌危険予測と NASH 肝臓診断  
 (大阪府済生会吹田病院消化器内科) 岡上 武 (おかのうえ たけし),  
 島 俊英, 水野 雅之

シンポジウム 9：進行肝臓に対する新たな治療戦略

5月10日(金) 14:20~16:50

第2会場(石川県立音楽堂 2F 邦楽ホール)

司会：具 英成(甲南会甲南病院)

工藤 正俊(近畿大学消化器内科)

- S9-1 2<sup>nd</sup> line 全身化学療法まで見据えた肝細胞癌に対する治療戦略  
 (京都府立医科大学消化器内科/静岡がんセンター IVR 科)  
 森口 理久(もりぐち みちひさ)  
 (静岡がんセンター IVR 科) 新嶺 剛  
 (京都府立医科大学消化器内科) 伊藤 義人
- S9-2 肝細胞癌に対する分子標的薬の導入のタイミング—多施設における Sorafenib と Lenvatinib の比較—  
 (済生会前橋病院消化器内科) 畑中 健(はたなか たけし)  
 (群馬大学附属病院消化器・肝臓内科) 柿崎 暁, 浦岡 俊夫
- S9-3 分子標的薬新時代・レンバチニブは切除不能肝臓の実臨床ニーズに対応できるか? : 多施設共同研究  
 (愛媛県立中央病院消化器病センター内科) 平岡 淳(ひらおか あつし)  
 (岡山市民病院肝臓センター) 狩山 和也  
 (大垣女子短期大学) 熊田 卓
- S9-4 進行肝細胞癌に対するレンバチニブ治療における効果予測因子としての手足皮膚反応  
 (久留米大学消化器内科) 中野 聖士(なかの まさひと), 古賀 浩徳, 鳥村 拓司
- S9-5 大規模多施設後ろ向きコホートによるソラフェニブと動注化学療法の有効性の比較試験  
 (国立がん研究センター東病院肝胆膵内科) 池田 公史(いけだ まさふみ)  
 (近畿大学消化器内科) 上嶋 一臣  
 (千葉大学消化器内科) 小笠原定久
- S9-6 進行肝臓新規薬物療法時代における肝動注化学療法の位置づけ  
 (金沢大学附属病院消化器内科) 寺島 健志(てらしま たけし), 山下 竜也, 金子 周一
- S9-7 切除不能進行肝細胞癌に対する肝動注化学療法先行ソラフェニブ治療の有効性の検討—Phase II study—  
 (広島大学病院消化器・代謝内科) 河岡 友和(かわおか ともかず),  
 相方 浩, 茶山 一彰
- S9-8 進行肝臓に対する放射線治療を併用した集学的治療成績  
 (大阪国際がんセンター消化器外科) 和田 浩志(わだ ひろし),  
 友國 晃, 高橋 秀典

- S9-9 BCLC stage B, C 進行肝細胞癌における肝切除術予後因子の検討  
(神戸大学肝胆膵外科) 小松 昇平 (こまつ しょうへい), 木戸 正浩, 福本 巧
- S9-10 進行肝臓における予後予測因子としての time-to-interventional failure の重要性と集学的アプローチによる積極的治療介入の意義  
(虎の門病院肝臓センター) 進藤 潤一 (しんどう じゅんいち), 川村 祐介, 鈴木 義之
- S9-11 肝臓 TACE 後の肝予備能悪化リスク予測に基づいた分子標的治療の至適導入時期の検討  
(京都大学消化器内科) 恵荘 裕嗣 (えそう ゆうじ), 上田 佳秀, 妹尾 浩

### シンポジウム 10：肝硬変の診断と治療の最前線

5月9日(木) 8:30~11:00

第3会場 (ANA クラウンプラザホテル金沢 3F 鳳の間 A)

司会：泉 並木 (武蔵野赤十字病院消化器科)

吉治 仁志 (奈良県立医科大学内科学第三講座)

- S10-1 肝硬変の ADL 向上を目指した治療介入  
[基調講演] (兵庫医科大学内科学肝胆膵科) 西口 修平 (にしぐち しゅうへい)
- S10-2 肝硬変症例拾い上げの問題点  
(金沢大学附属病院消化器内科) 堀井 里和 (ほりい りか), 北原 征明, 金子 周一
- S10-3 肝硬変における血清プロカルシトニン値測定 of 臨床的意義  
(順天堂大学医学部附属静岡病院消化器内科) 佐藤 祥 (さとう しょう), 佐藤 俊輔, 玄田 拓哉
- S10-4 SVR 後 C 型肝硬変における非侵襲的な肝線維化評価法としての Transient Elastography および MR-Laparoscopy と食道静脈瘤の関係  
(虎の門病院肝臓センター) 斎藤 聡 (さいとう さとし), 藤山俊一郎, 小林 正宏
- S10-5 肝予備能低下に伴う耐糖能異常の過小評価と CGMS の有用性  
(広島大学病院消化器・代謝内科) 中原 隆志 (なかはら たかし), 平松 憲, 茶山 一彰
- S10-6 門脈血栓症に対する抗凝固療法：AT-3 と抗凝固療法併用・維持療法の有効性と安全性  
(長崎大学病院消化器内科) 佐々木 龍 (ささき りゅう), 宮明 寿光, 中尾 一彦
- S10-7 慢性肝疾患患者における MR エラストグラフィーによる食道静脈瘤のリスク評価  
(日本大学消化器外科) 阿部 勇人 (あべ はやと), 緑川 泰, 高山 忠利
- S10-8 肝予備能改善を目的とした B-RTO による門脈大循環短絡路閉塞の有用性  
(埼玉医科大学病院消化器内科・肝臓内科) 中澤 学 (なかざわ まなぶ), 今井 幸紀, 持田 智
- S10-9 近赤外線光トポグラフィによるミニマル肝性脳症診断と L-carnitine 治療介入の臨床的意義についての検討  
(武蔵野赤十字病院消化器科) 中西 裕之 (なかにし ひろゆき), 黒崎 雅之, 泉 並木

- S10-10 高アンモニア血症を有する非代償性肝硬変症例におけるカルニチンの肝予備能に与える影響についての検討  
(山形大学内科学第二) 奥本 和夫 (おくもと かずお), 芳賀 弘明, 上野 義之
- S10-11 肝性脳症に対する rifaximin 使用例の予後の検討  
(新松戸中央総合病院消化器・肝臓内科/東京慈恵会医科大学肝病態制御学)  
加藤 慶三 (かとう けいぞう)  
(新松戸中央総合病院消化器・肝臓内科) 安部 宏  
(東京慈恵会医科大学肝病態制御学) 坪田 昭人
- S10-12 リファキシミンの使用経験と腸内細菌叢に与える影響  
(大阪市立大学大学院肝胆膵病態内科学/大阪市立大学大学院病態生理学)  
湯川 芳美 (ゆかわ よしみ)  
(大阪市立大学大学院病態生理学) 大谷 直子  
(大阪市立大学大学院肝胆膵病態内科学) 河田 則文
- S10-13 リファキシミンによる肝硬変病態改善と腸内細菌叢, 腸管透過性への効果  
(奈良県立医科大学内科学第三) 鍛冶 孝祐 (かじ こうすけ),  
高谷 広章, 吉治 仁志
- S10-14 慢性肝疾患患者の筋痙攣に対する薬物介入の実態~多施設共同研究の結果から~  
(三重大学消化器内科) 岩佐 元雄 (いわさ もとお)  
(東京大学消化器内科) 小池 和彦  
(武蔵野赤十字病院消化器科) 中西 裕之
- S10-15 肝硬変患者の脾腫治療による骨格筋量改善効果  
(愛媛大学大学院消化器・内分泌・代謝内科学) 小泉 洋平 (こいずみ ようへい),  
廣岡 昌史, 日浅 陽一
- S10-16 当院の肝硬変患者における下剤の使用状況と腎機能への影響  
(新潟大学消化器内科) 高村 昌昭 (たかむら まさあき), 坂牧 僚, 寺井 崇二
- S10-17 肝性浮腫を伴う肝硬変患者においてどのような因子が中長期予後に影響を与えるか  
(日本医科大学付属病院消化器・肝臓内科) 岩下 愛 (いわした あい),  
厚川 正則, 岩切 勝彦
- S10-18  
[特別発言] (同仁会周南記念病院) 沖田 極 (おきた きわむ)

## シンポジウム 11：胆道腫瘍に対する診療の進歩

5月11日（土）14：30～17：00

第4会場（ANA クラウンプラザホテル金沢 3F 鳳の間 B）

司会：杉山 政則（東京労災病院）

糸井 隆夫（東京医科大学消化器内科）

- S11-1 胆道腫瘍に対する診療  
[基調講演] (手稲溪仁会病院消化器病センター) 湯沼 朗生 (かたぬま あきお)
- S11-2 胆汁オルガノイドを用いた胆道癌診療の新たな展開  
(横浜市立大学附属病院肝胆膵消化器病学) 細野 邦広 (ほその くにひろ),  
松浦 哲也, 中島 淳
- S11-3 超音波内視鏡下穿刺生検検体による胆道癌遺伝子解析  
(北海道大学大学院消化器内科学) 平田 幸司 (ひらた こうじ),  
栗谷 将城, 坂本 直哉
- S11-4 新しい経口胆道鏡所見分類法の生検病理と遺伝子解析による妥当性評価  
(山梨大学第一内科) 深澤 佳満 (ふかさわ よしみつ), 高野 伸一, 榎本 信幸
- S11-5 胆道腫瘍に対するプローブ型共焦点レーザー内視鏡の有用性  
(愛知県がんセンター中央病院消化器内科) 孝田 博輝 (こうだ ひろき),  
桑原 崇通, 原 和生
- S11-6 悪性胆管狭窄における 5-アミノレブリン酸を用いた光力学診断法の有用性  
(大阪労災病院消化器内科) 平尾 元宏 (ひらお もとひろ), 法水 淳, 平松 直樹
- S11-7 切除不能胆道癌に対する Gemcitabine/cisplatin/S-1 (GCS) 併用療法の第 III 相臨床試験  
(京都大学腫瘍内科) 金井 雅史 (かない まさし)  
(兵庫医科大学肝胆膵外科) 波多野悦朗  
(大阪国際がんセンター検診科) 井岡 達也
- S11-8 内視鏡的経鼻胆管ドレナージと Fully covered metallic stent による肝門部領域悪性胆道狭窄の術前ドレナージ  
(名古屋大学大学院消化器内科学) 川嶋 啓揮 (かわしま ひろき), 大野栄三郎  
(名古屋大学医学部附属病院光学医療診療部) 廣岡 芳樹

## シンポジウム 12：予後改善をめざした膵癌治療の戦略

5月9日（木）8：30～11：00

第2会場（石川県立音楽堂 2F 邦楽ホール）

司会：岡崎 和一（関西医科大学内科学第三）

太田 哲生（金沢大学消化器・腫瘍・再生外科）

- S12-1 予後改善をめざした膵がん治療の現状と展望  
[基調講演] (国立がん研究センター中央病院肝胆膵内科)  
奥坂 拓志 (おくさか たくじ)
- S12-2 Aspartate  $\beta$ -hydroxylase を標的とした膵管癌における抗体薬剤複合体の抗腫瘍効果  
(熊本大学消化器内科/米国ブラウン大学ロードアイランド病院)  
長岡 克弥 (ながおか かつや)  
(熊本大学消化器内科) 佐々木 裕  
(米国ブラウン大学ロードアイランド病院) Jack Wands
- S12-3 腫瘍溶解性ウイルス C-REV (旧 HF10) による膵癌延命治療の可能性  
(名古屋大学癌免疫治療研究室) 粕谷 英樹 (かすや ひでき)  
(名古屋大学光学診療部) 廣岡 芳樹  
(タカラバイオ株式会社) 田中 舞紀
- S12-4 術後補助化学療法を的確に行うことにより膵癌術後症例の予後改善を目指す戦略  
(高知大学消化器内科/高知大学内視鏡診療部) 谷内 恵介 (たにうち けいすけ)  
(高知大学病理) 降幡 睦夫  
(高知大学消化器内科/高知大学内視鏡診療部) 西原 利治
- S12-5 膵癌における mFOLFIRINOX 治療効果予測因子についての検討  
(岡山大学病院消化器内科) 堀口 繁 (ほりぐち しげる)  
(京都薬科大学薬物動態学) 伊藤由佳子  
(岡山大学病院消化器内科) 岡田 裕之
- S12-6 切除不能局所進行膵癌 (UR-LAPC) の経皮的 IRE (Irreversible electroporation) 治療  
(国際医療福祉大学山王病院がん局所療法センター)  
森安 史典 (もりやす ふみのり), 佐野 隆友  
(東京医科大学消化器内科) 糸井 隆夫
- S12-7 実臨床における切除不能膵癌診療の変遷と治療成績  
(金沢大学附属病院消化器内科) 林 洸太郎 (はやし こうたろう),  
山下 竜也, 金子 周一

- S12-8 膵癌切除例に対する S-1 補助化学療法の実態調査  
 (北海道膵癌研究グループ (Hokkaido Pancreatic Cancer Study Group : HOPS)/  
 札幌医科大学消化器内科)  
 本谷 雅代 (もとや まさよ)
- (北海道膵癌研究グループ (Hokkaido Pancreatic Cancer Study Group : HOPS)/  
 手稲溪仁会病院消化器病センター)  
 高橋 邦幸
- (北海道膵癌研究グループ (Hokkaido Pancreatic Cancer Study Group : HOPS)/  
 北海道大学消化器外科 II)  
 中村 透
- S12-9 当科における予後改善をめざした膵癌治療の戦略  
 (関西医科大学外科) 里井 壯平 (さとい そうへい), 山本 智久, 山木 壮
- S12-10 切除不能膵癌に対する腫瘍マーカーを指標とした集学的外科治療戦略  
 (東北大学消化器外科) 元井 冬彦 (もとい ふゆひこ), 海野 倫明, 林 洋毅
- S12-11 膵癌に対する膵頭十二指腸切除術における mesenteric approach の oncological benefit  
 についての検討  
 (和歌山県立医科大学第2外科) 廣野 誠子 (ひろの せいこ), 川井 学, 山上 裕機
- S12-12  
 [特別発言] (名古屋セントラル病院消化器外科) 中尾 昭公 (なかお あきまさ)